

外気取入れについて（参考資料）

天井カセット形2方向吹出しタイプの外気取入れについては、本体側面にあるノックアウト穴を利用して行います。

下記の点に留意ながら実施願います。

1. 外気取入についてのご注意

- 必ずリターンを設けてください。
- 外気取入を行う場合は空調負荷計算により、正しく空調設計を行ってください。
- 外気取入を行う場合は、別売補助電気ヒーターの組込みはしないでください。
- 外気は直接導入しないで全熱交換器などによる処理を行い（空気温度範囲12°C～30°C）、外気と室内空気の混合空気が使用条件の範囲内になるよう外気取入量を決定してください。
また、外気のじんあい吸引防止のため、外気用フィルターを必ず設置してください。
(外気は室内ユニット本体のフィルターを通りません。)
- 外気取入ダクトは必ず保温を行ってください。
- 暖房時の室温立上げを早くする場合は、外気取入を0にしてウォーミングアップ運転してください。
- 全熱交換ユニットと室内ユニットのファンとはインターロック配線を行ってください。

2. 取入外気量・外気ダクトについて

- 取入外気量はエアコン標準風量の20%以内としてください。
- 外気ダクト径はΦ150とし、別売新鮮空気用フランジCCB-FF1250Bと、アタッチメントCCB-FF1WHにて本体に接続してください。

外気取入風量-静圧特性（御参考）

